



つぼみ保育園年報 第11号

2007年(平成19年)12月1日発行

発行/編集

社会福祉法人 輔仁会 つぼみ保育園

〒813-0044 福岡市東区千早1-18-24

[TEL] 092-681-4782 [FAX] 092-681-4780

[E-mail] tsubomi@nifty.com

[HP] http://www.hojinkai.ed.jp/tsubomi/

終止符：そして：始動

たんぼぼ音楽発表会参加に終止符 三園の合同発表会に向け始動、そして実現

今年一月の「たんぼぼ音楽発表会」への参加を最後に参加に終止符を打ちました。三〇年間、たんぼぼ研究会の一員として他園と共に切磋琢磨し、幼児音楽研究の確かな手応えを感じ、活動できたことを誇りに思っています。

を抱いていました。音楽発表会へは、合奏だけではなく、合唱、さらには保護者の皆様の参加も企画して身近な音楽の発表交換会のようなものができたから楽しいだろうと思ってきました。

そこで、今年度は新設の新宮つぼみ保育園も、いよいよ三年目を迎え、その活動も安定期に入りそうでしたので、この際、三園合同の発表会の実現に向けて「始動」することに致しました。

楽研究会活動に「終止符」を打つ決心を致しました。我が子の「たんぼぼ音楽発表会」出演を楽しみにしていらつしやう、つぼみ・さわらびの保護者の皆様から残念だとの声もたくさんありましたが、それ以上の感動を味わえるような会にするよう三園の職員が一所懸命取り組むことをお約束してご理解をいただきました。

もちろん、子どもたちにとつて、保護者の皆様にとつて、園生活の思い出として「たんぼぼ発表会」は大きな存在であったことだとも思っています。毎年の演奏は素晴らしい感動を与えてくれましたし、子どもたちの凛(りん)とした姿、演奏が終わった後の達成感一杯の表情にこの取り組みの意義深さを教えられてまいりました。

しかしながら、ここで大きな障壁となったのが、開催時期が重なってしまうたんぼぼ発表会への取組みとの併走でした。三園の幹部職員との話し合いの結果、子どもたちの生活リズムへの負担を考えたとき、二園(こ)を迫るのは無理だとの判断に達しました。苦渋の結論として、つぼみ、さわらび両園についてたんぼぼ音

達での十二月二日(日)に輔仁会として初めて、姉妹園三園による音楽発表会が開催されました。新宮町にある文化ホール「そびあしんぐう」に各園の五歳児が親子で集合し、午前九時半から十一時まで合唱、和太鼓奏、器

一方で、我が輔仁会には、つぼみ保育園・さわらび保育園・新宮つぼみ保育園の三保育園があり、常より三園合同の発表会が出来たらと構想

器楽合奏「大きな古時計」では実に綺麗なハーモニイを奏でてくれました。指揮棒を見る真剣な眼差しは普段のやんちゃな青組さんからは想像もつかない凄味を感じました。

そして、最後の三園の全員がステージに上がって「はじめの一步」を斉唱をしました。私には「小学校に行っても頑張りよ」と聞こえてきました。さわらび保育園も新宮つぼみ保育園もそれぞれに素晴らしい演奏でした。



「月日の流れ」

父母の会会長 中島秀樹

私は平成19年度父母の会会長を務めさせて頂いております中島と申します。昨年度に引き続き、少しでも子どもたちや保育園の力になればとの思いに二期目の会長という大役を仰せつかっております。



月日の流れとは早いもので2007年も残すところあと僅かになってまいりました。ふと思えば返せば私の子どもがつぼみ保育園に入園したのがちょうど1歳の時でしたが、もう来年で丸5年になり、そんなわが子も来春にはいよいよ卒園を迎えるまでに成長しました。私自身も父母の会役員としては4年目になり親子共々に楽しく充実した園生活を過ごさせて頂きました。この役員としての4年間職員の先生方を始め男女年齢を問わず多くの方々との知り合い、様々な事を学び体験出来たことに感謝し、同時に役員をやって良かったと思う気持ちで新米パパだった私も子ども同様、少しは父親らしく成長出来たような気がします。特に今年には「もう最後

た。器楽合奏「大きな古時計」では実に綺麗なハーモニイを奏でてくれました。指揮棒を見る真剣な眼差しは普段のやんちゃな青組さんからは想像もつかない凄味を感じました。

【園長 大浦】

このような現状を憂慮し、国は平成十七年六月に「食育基本法」を制定し、平成十八年三月に「食育推進基本計画」を策定しました。これを受けて各市町村でも地域の「食育推進計画」を策定することが必要となってきました。

既成品の菓子ではなく作り手の思いも一緒に食べてもらいたいと思いで、おやつに手作りの品を準備するようにしました。

当園の行ってきた食事に關した取り組みは、「食育」の示す方向性と同じであったのだと思っております。しかし、ここでもう一度原点に戻るべ

食育基本法

保育園における保育の内容で重要な位置を占めるのが給食であることは言をまたないところです。当園では、いち早く栄養士を雇用し保育園給食のあるべき姿を模索し、次に挙げるようなことに取り組んできました。

食器に切り替えることにしました。陶器は落とせば割れることで食器の扱いが丁寧にもなりましたが、何よりも食卓の雰囲気により家庭的になつた。

自ら食べるものを実際に作り、その楽しさを経験し、食への興味を育む目的で、保育にクッキングを取り入れた。食事をする時間の雰囲気を感じ出すのも作り手の最後の仕上げだ。給食の時間には自ら選曲したクラシックを流すことにしました。

【副園長 大久保】

「食育基本法」を意識して法人として三園合同の食育研究の委員会を立ち上げることにしました。今までの取り組みを基盤として、更に、しっかりと方針と計画を練り上げ、より良い食育を行えるようにしたいと考えています。

平成十九年度		行事	
4月4日	新年度説明会	4月4日	園児健康診断(3日間)
5月17日	親子歓迎遠足	5月17日	おたのしみ会
5月26日	端午の節句おたのしみ会	5月26日	年長組親子保育
6月7日	父母の会総会	6月7日	父母の会総会
6月16日	おたのしみ会	6月16日	年少組親子保育
7月5日	七夕おたのしみ会	7月5日	歯科健診
7月30日	保護者ボランティア活動	7月30日	影絵劇場(一般公開)
8月14日	お泊まり保育(青組)	8月14日	ブル開き
8月22日	おたのしみ会	8月22日	おたのしみ会
8月30日	運動会	8月30日	おたのしみ会
9月10日	園児健康診断(2日間)	9月10日	敬老の集い
9月25日	おたのしみ会	9月25日	おたのしみ会
10月18日	おたのしみ会	10月18日	おたのしみ会
10月27日	友愛セール	10月27日	友愛セール
11月9日	輔仁会合同音楽発表会	11月9日	於そびあしんぐう
11月17日	リトミック発表会	11月17日	リトミック発表会
11月25日	おたのしみ会	11月25日	おたのしみ会
12月2日	おたのしみ会	12月2日	おたのしみ会
12月9日	おたのしみ会	12月9日	おたのしみ会
12月17日	発表会	12月17日	発表会
12月24日	桃の節句おたのしみ会	12月24日	桃の節句おたのしみ会
1月1日	遠足(年長)	1月1日	遠足(年長)
1月8日	遠足(年少)	1月8日	遠足(年少)
1月16日	卒園式	1月16日	卒園式
1月27日	入園式(新園児)	1月27日	入園式(新園児)

平成18年度 つばみ保育園経理区分 決算状況 (単位 千円)		
【 資金収支計算書 】		
経常活動による収支	運営費収入	144,586
	利用料収入	6,877
	その他の経常活動収入	17,719
	経常収入計 (1)	169,181
	人件費支出	119,853
	事務費支出	13,838
	事業費支出	22,737
	その他の経常活動支出	50
	経常支出計 (2)	156,453
	経常活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	12,728
施設整備等による収支	施設整備等収入計 (4)	0
	施設整備等支出計 (5)	1,651
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	▲1,651
財務活動等による収支	財務収入計 (7)	0
	財務支出計 (8)	9,000
	財務活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)	▲9,000
当期資金収支差額合計 (10)=(3)+(6)+(9)		2,077
前期末支払資金残高 (11)		16,677
当期末支払資金残高 (10)+(11)		18,754
【 貸借対照表 】		
資産	流動資産	27,957
	固定資産	127,768
資産の合計		155,725
負債	流動負債	9,203
	固定負債	0
小 計		9,203
純資産	基本金	43,103
	国庫補助金等特別積立金	33,112
	その他の積立金	39,000
	次期繰越活動収支差額	31,307
	小 計	146,522
負債及び純資産の合計		155,725



園児 (中太鼓・大太鼓・竹) 大人 (宮太鼓・笛・締太鼓・鐘)

第1回 合同音楽発表会

青組の保護者の方から感想をお寄せいただきました。

青組(5才児)出場演目
和太鼓奏 つばみ太鼓
器楽合奏 大きな古時計
歌 はじめの一步

バチに込めた想い

藤野 孝之

少し自信を無くしている息子を見て、出ることにしました。先生「休みなして行こう！」僕「えっ？」なんてやっていたら、あつという間に本番。よく聞かれるんだけど。緊張はします。でも、つばみ太鼓の仲間、みんなそうだと思うんですけど。支えてくれたメンバーのために。熱心に指導してくれた先生たちのために。

できれば、子供と一緒に参加してあげたかった。忙しかったり、人前が苦手だったり、事情はいろいろだけど(いつもは、ぼくもそう)。だから、そんなお父さんお母さんの想いも胸に。

そして、来春、巣立つていく子供たち。立ち上がる勇氣と諦めない強さを伝えるために。

だから、最高の演奏を目指す！だから、緊張よりも、闘志でいっぱい。

「どったら、来年、出てみようかな。」って思ってくるとうれいんです。

■万歳！ つばみ太鼓

岩田百合子

「お父さんと一緒にどうですか？」まあまた「冗談を」と思いつつ、お酒が入った勢いで軽い返事をしたのが原因(失礼！)だったよな。

子供達の真剣に取組む姿に刺激されようやく自分を奮い立た

せたものの、やっとなつとの本番でした。

前日まで、仲間たちの足をひっぱらないよう失敗だけはするまいと神に祈る心地でしたが、本番には妙な開放感と快感を味わいながら太鼓を打っていました。上手に楽器を弾けなくてくやしい涙を流しながら練習を続けた様子や、先生方の指導に目と耳を傾けて習得しようとしていた子供達を思い浮かべ、一緒に舞台上に立てた喜びを実感しました。

今回の発表会は各姉妹園の個性が発揮され見応え十分でした。新しく物事に取組むには沢山のエネルギーやアイデアが必要であるし、先生方の「苦労は量りられません。しかしこの合同音楽発表会、進化を続けてほしい」と願っています。

■はじめの一步

力丸ひとみ

青組になり一つの大会のたんぼ音楽会が今年はなくなくなり、少し残念に思っていました。三園合同音楽発表会という事で全く想像つかず足を運びました。オープニングから歌が始まり、自分たちも参加することになりました。息子のたんぼの時は、どこに居るのか顔もはつきりわからなかったけれども今回は、娘の顔がはつきり見え、わからなくなっていたのか隣の友だちと目を合わせている姿や笑顔で歌っている姿もはつきりとうとうことができました。太鼓・合奏・合唱と盛り沢山あり、なんだか得した気分でした。一つ一つの音、声が

胸に響き目頭が熱くなりました。例年よりも一ヶ月以上も早く合奏を完成させ、また太鼓も運動会と叩く役割が変わっている子もおり先生方の「指導のお陰だ」と思います。またそれに付いてきた子ども達に大きな拍手を送りたいと思います。

感激・感動・感謝

小倉和子

12月2日に姉妹園三園による記念すべき第一回、合同音楽発表会に我が子が参加できたことは大変うれしく思い出深いものになりました。

まず、客席全員による「ドレミのうた」今までいくつかの音楽会を経験してきましたが、とても斬新で驚きました。指揮で会場全体が心を一つにして笑顔で楽しく歌いました。

各園による器楽合奏、和太鼓演奏、合唱そして幕間の先生方によるパフオーマンズも底抜けに楽しくお腹をかかえて笑いました。なかでも音楽会ではなかなか見られない親と子の共演、形体こそ違いますが、どの園も工夫を凝らし手話や和太鼓を通して親子のつながりを感じ涙がでる程感動しました。先生方の指導に大変感謝致します。ありがとうございました。10回、20回と合同音楽発表会が益々盛んになりますことを心から祈ります。

トピックス

パジャマに着がえて

お昼寝

開園以来、お昼寝の時は下着姿(パンツとシャツ)で寝ていましたが、お布団に入るまでに下着のみでうろろろするなどがあり人権への配慮の観点やお昼寝の雰囲気作りなどを考えて19年1月からパジャマを着て寝ています。

会が開かれました。講師に田川市立大浦小の山下昇司氏をお迎えし、「子育てのミン」というテーマのもとに子どもの育ちに関する大変興味深いお話を聞くことができました。子どもたちにもどう関わっていくか改めて考えさせられ学ぶことが多かったと保護者の皆様の感想を頂きました。

美術回廊

新館の2階へ行く階段(事務室前)の壁の所にアクリルパネル額を12枚設置しました。全園児の絵をローテーションを決め土曜日に入れ替え1週間飾るようにしています。

このように飾って上げると子どもたちの絵が一段と趣深くなります。子どもの作品の前で記念写真を撮っていらつしやる親子をみかけます。



親父講座講演会

『子育てのミン』

去る2月3日(土)、おやじの会主催による『親父講座講演会』



平成19年度父母の会役員

会長	中島 秀樹 (つくし)
副会長	岩井 強 (なずな)
	梅木 孝 (さくら)
	力丸 ひとみ (れんげ)
会計	小倉 和子 (すみれ)
	古賀 倫子 (わらび)
書記	永田 優子 (うめ)
	柴田 珠美 (わらび)
委員	山村 真理 (もも)
	藤嶋 美里 (もも)
	小山 泉 (うめ)
	加茂川 克之 (さくら)
	尾嶋 梢 (さくら)
	安川 三奈 (さくら)
	熊谷 勝 (すみれ)
	森 里美 (すみれ)
	三苦 朝 (すみれ)
	船越 正子 (れんげ)
	平田 享子 (れんげ)
	江隈 博昭 (つくし)
	寺町 達也 (つくし)
	児玉 愛 (わらび)
	渡辺 公子 (わらび)
	岩田 琢 (なずな)
	藤井 由布子 (なずな)
監査	楠木 真樹 (わらび)
	花田 明美 (わらび)

運動会

18年度は雨天のため体育館での運動会となり勇ましい龍は十分に発揮することができませんでした。19年度は青空の下を立派に舞うことが出来ました。子どもたちは龍からもらった力で「今日の運動会を頑張ります！応援よろしくお願いします。」と元気な声をあげ、第43回運動会がスタートしました。



18年度、親父の会が中心となり制作された龍

友愛セーブル

「水餃子の味」

毎年好評の手作り水餃子。今年は前注文も多く全部で五、三三三個作りました。例年、中国出身のお母さん方に手ほどきをうけお手伝い頂きながら作っています。



【主任保育士 田村】

玄関まわり工事

正面玄関を入った所に扉をつけました。お客様の靴箱を配置し、玄関まわりを整備して二重扉にすることにより、子どもの安全確保と雰囲気づくりに一役かかってます。



す。この水餃子の味が「忘れられない」と友愛セーブルにわざわざ足を運び、「来年もまた楽しみにしています。」と大好評でした。

平成19年度 職員構成 (12月1日現在36名)

園長	大浦 純平
副園長	大久保 雅子
主任	田村 明子
副主任	三笠 良子
もも組	三笠 良子
	白石 晴美
	林 郁子
	野田 美和子
	小西 真弓
	横山 しのぶ
	小田 晃子
	阿部 俊子
	野中 智子
	左古田 香織
うめ組	西村 美香
	小田 彩佳
	岡崎 久美子
	相部 共美
さくら組	中岡 千晶
	田淵 香奈
	成清 悦子
	早田 みやこ
	太田 美絵
すみれ組	小早川 絃美
れんげ組	白川 睦実
つくし組	白井 頸子
わらび組	田村 綾子
なずな組	吉澤 利恵美
年長総括	猿渡 健一
年長総括	高松 明美
栄養士	福島 千春
	岩崎 真樹
	大久保 奈緒
調理員	三小田 菜穂子
	松下 珠美
用務員	中島 涼子
(育休中)	大野 歩